

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 4 年 6 月 3 日(2022.6.3)

【公開番号】特開 2021-22199(P2021-22199A)
【公開日】令和 3 年 2 月 18 日(2021.2.18)
【年通号数】公開・登録公報 2021-008
【出願番号】特願 2019-138687(P2019-138687)
【国際特許分類】

G 0 6 Q 1 0 / 0 0 (2 0 1 2 . 0 1)

10

G 0 6 Q 4 0 / 0 0 (2 0 1 2 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 Q 1 0 / 0 0

G 0 6 Q 4 0 / 0 0 4 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 5 月 26 日(2022.5.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータに、

対象ユーザが分類したデータと、そのデータを分類したカテゴリとを取得するとともに、
前記対象ユーザの新たなデータを取得する取得機能と、

前記新たなデータが、前記分類したデータとそのデータを分類したカテゴリに基づいて、
カテゴリに分類可能であるか否かの第 1 の判断を下す第 1 判断機能と、

前記第 1 の判断により前記新たなデータがカテゴリに分類可能であると判断された場合に、
前記新たなデータを前記対象ユーザが既に分類しているカテゴリのいずれかに分類
する第 1 の分類を実行する第 1 分類機能と、

30

前記第 1 の判断により前記新たなデータがカテゴリに分類不可能であると判断された場
合に、前記新たなデータのエントロピーを算出する算出機能と、

前記エントロピーが特定の値以上であるか否かの第 2 の判断を下す第 2 判断機能と、

前記第 2 の判断により前記エントロピーが前記特定の値以上であると判断された場合に、
前記新たなデータを、第 1 のモデルに従ってカテゴリに分類し、前記第 2 の判断により
前記エントロピーが前記特定の値未満であると判断された場合に、前記新たなデータを、
前記第 1 のモデルとは異なる第 2 のモデルに従ってカテゴリに分類する第 2 の分類を実
行する第 2 分類機能と、

40

を実現させる分類プログラム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のデータの分類プログラムであって、

前記データは、収支に係るデータであり、少なくとも、物品又はサービスを購入した金額
、収支が発生した日時、及び、購入した物品またはサービスの名称又は購入した場所を含
む情報のいずれかを含み、

前記分類プログラムは、前記コンピュータに、

前記データから、前記金額、前記日時、前記購入した物品または前記サービスの名称又は
前記購入した場所を含む情報各々を抽出する抽出機能を実現させる。

【請求項 3】

50

請求項 2 に記載のデータの分類 プログラム であって、
前記第 1 のモデルは、複数のユーザが、データと、当該データを分類したカテゴリーとの関係を学習したモデルであり、
前記第 2 分類機能は、前記第 1 のモデルを用いた深層学習に係る推定処理により、前記新たなデータをカテゴリーに分類する。

【請求項 4】

請求項 2 又は 3 に記載のデータの分類 プログラム であって、
前記コンピュータに、前記購入した物品または前記サービスの名称または前記購入した場所の情報を単語単位に分割する 分割機能を実現させ、
前記第 2 のモデルは、単語と、当該単語を含むデータを分類したカテゴリーとの関係を学習したモデルであり、
前記第 2 分類機能は、前記分割により得られた各単語各々を前記第 2 のモデルを用いてカテゴリーを割り当てるとともに、各単語に割り当てられたカテゴリーに基づいて、前記新たなデータを分類する。

10

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の分類 プログラム であって、
前記コンピュータに、前記第 1 分類機能または前記第 2 分類機能により分類された前記新たなデータが分類されたカテゴリーを、前記新たなデータとともに出力する 出力機能を実現させる。

【請求項 6】

20

請求項 5 に記載の分類 プログラム であって、
前記コンピュータに、前記第 1 分類機能または前記第 2 分類機能により分類された前記新たなデータのカテゴリーに対して、前記端末のユーザからカテゴリーの修正を受け付ける 修正機能を実現させる。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の分類 プログラム であって、
前記コンピュータに、前記新たなデータと、前記受け付けた修正後のカテゴリーとを対応付けて記憶する 記憶機能を実現させる。

【請求項 8】

対象ユーザが分類したデータと、そのデータを分類したカテゴリーとを取得するとともに、
前記対象ユーザの新たなデータを取得する取得部と、
前記新たなデータが、前記分類したデータとそのデータを分類したカテゴリーに基づいて、カテゴリーに分類可能であるか否かの第 1 の判断を下す第 1 判断部と、
前記第 1 の判断により前記新たなデータがカテゴリーに分類可能であると判断された場合に、前記新たなデータを前記対象ユーザが既に分類しているカテゴリーのいずれかに分類する第 1 の分類を実行する第 1 分類部と、
前記第 1 の判断により前記新たなデータがカテゴリーに分類不可能であると判断された場合に、前記新たなデータのエントロピーを算出する算出部と、
前記エントロピーが特定の値以上であるか否かの第 2 の判断を下す第 2 判断部と、
前記第 2 の判断により前記エントロピーが前記特定の値以上であると判断された場合に、
前記新たなデータを、第 1 のモデルに従ってカテゴリーに分類し、前記第 2 の判断により前記エントロピーが前記特定の値未満であると判断された場合に、前記新たなデータを、前記第 1 のモデルとは異なる第 2 のモデルに従ってカテゴリーに分類する第 2 の分類を実行する第 2 分類部と、
を備える端末。

30

40

【請求項 9】

コンピュータが、
対象ユーザが分類したデータと、そのデータを分類したカテゴリーとを取得することと、
前記対象ユーザの新たなデータを取得することと、
前記新たなデータが、前記分類したデータとそのデータを分類したカテゴリーに基づいて

50

、カテゴリーに分類可能であるか否かの第 1 の判断を下すことと、

前記第 1 の判断により前記新たなデータがカテゴリーに分類可能であると判断された場合に、前記新たなデータを前記対象ユーザが既に分類しているカテゴリーのいずれかに分類する第 1 の分類を実行することと、

前記第 1 の判断により前記新たなデータがカテゴリーに分類不可能であると判断された場合に、前記新たなデータのエントロピーを算出することと、

前記エントロピーが特定の値以上であるか否かの第 2 の判断を下すことと、

前記第 2 の判断により前記エントロピーが前記特定の値以上であると判断された場合に、前記新たなデータを、第 1 のモデルに従ってカテゴリーに分類し、前記第 2 の判断により前記エントロピーが前記特定の値未満であると判断された場合に、前記新たなデータを、
前記第 1 のモデルとは異なる第 2 のモデルに従ってカテゴリーに分類する第 2 の分類を実行することと、

を含む情報処理装置によるデータの分類方法。

10

20

30

40

50